

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

| | |
|-------------------------------------|---|
| 研究課題名 (受付番号/承認番号) | 上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対して新規に保険収載された薬剤の効果と安全性についての検討 |
| 当院の研究責任者 (所属・職位) | 医学部婦人科学 教授 加藤 一喜 |
| 本研究の概要・背景・目的 | 初回治療中の卵巣癌や再発卵巣癌(卵管癌、原発性腹膜癌を含む)に対する新規薬剤(ペバシズマブ・オラパリブ・ニラパリブ・ペンプロリズマブ)の投与状況、安全性、有効性の確認を行うことを目的と致します。 |
| 調査データ 該当期間 | 2013年11月1日から2025年12月31日 |
| 対象となる患者さま | 当院で初回治療を行った卵巣癌患者で新規薬剤(ペバシズマブ・オラパリブ・ニラパリブ・ペンプロリズマブ)で治療を行った方 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | 1)疾患の情報について:年齢、進行期、組織型、初回治療開始日、治療内容、治療効果、再発・再燃確認日、再発部位、再発治療内容、最終生存確認日、転帰年齢、手術進行期、手術の際の残存腫瘍について、病理組織型、無増悪進行期間(化学療法開始から病気が増悪するまでの期間)、全生存期間(化学療法開始からの生存期間) 2)治療内容:治療した化学療法の薬剤名・コース数、化学療法の有害事象(貧血・高血圧・蛋白尿など) |
| 試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法 | 北里大学病院・北里大学医学部で行う研究であり、他施設への情報提供は行いません。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し企業等から提供された資金は用いません。 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位:北里大学医学部 婦人科 教授 担当者:加藤 一喜(カトウ カズヨシ) 電話:042-778-8414 |